

令和7年度 JA 共済 全国小・中学生

第69回

書 道

第54回

交通安全ポスター

コンクール

入賞作品集

◆  
入賞者名簿



全国共済農業協同組合連合会

# ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

青江 伯夫

J A共済全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品をご応募いただいた小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。

そして、数多くの優れた作品の中から入賞された皆さん、本当におめでとうございます。

J A共済では、次代を担う小学生・中学生の皆さんに、J A共済の理念である「相互扶助」と思いやりの大切さをお伝えするとともに、書道を通じて心の豊かさを育むことを目的に書道コンクールを、交通安全の意識を幅広く社会に呼びかけ、交通事故のない社会を実現することを目的に交通安全ポスターコンクールを開催しています。

「相互扶助」とは、困っている人をみんなで助け合い、一緒に幸せになろうということであり、この思いが私たち協同組合の活動の原点となっています。

本コンクールは規模、歴史、質のいずれも日本を代表するものであり、今年度は、書道コンクールは69回、交通安全ポスターコンクールは54回を迎えることができました。

これもひとえに、作品をご応募いただいた皆さんの、書道や美術に対する熱心な思いと努力のたまものです。本当にありがとうございました。

書道コンクールでは、全国の小・中学校、条幅と半紙の部をあわせて延べ28,640校からご応募いただき、932,800点の作品が、交通安全ポスターコンクールでは5,508校からご応募いただき、73,481点の作品が寄せられました。

これからもJ A共済は、組合員・利用者に寄り添い、信頼と期待に応え、「安心のためのお守り」を届ける活動に邁進するとともに、組合員の皆さまや地域住民との繋がりを強化できるように努めてまいります。

最後になりますが、コンクールを開催するにあたり、保護者の方々、ご指導いただいた先生、各賞をいただきました関係省庁・団体および審査員の方々に対し深く感謝申し上げますとともに、今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和8年2月6日

# 審査報告

第69回（令和7年度）JA共済全国小・中学生書道コンクール・第54回（令和7年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールの審査結果の概要についてご報告します。

## 【第69回書道コンクールについて】

### 1. 応募状況

応募作品数	932,800点		
(内訳)			
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	51,316点	条幅の部	15,542点
半紙の部	691,520点	半紙の部	174,422点
計	742,836点	計	189,964点

### 2. 全国コンクール応募状況

応募作品数	841点		
(内訳)			
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	279点	条幅の部	140点
半紙の部	281点	半紙の部	141点
計	560点	計	281点

### 3. 審査基準

第69回（令和7年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールおよび第54回（令和7年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

### 4. 審査経過

#### 【一次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で応募作品の中から学年ごとに各15作品、計270作品を選出した。

#### 【二次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で、下記のとおり選定した。

#### (1) 中学生

学年ごとに一次審査会で選出された15作品の中から上位7作品に順位をつけ残りの8作品について佳作7作品、佳作次点1作品を選定した。

次に佳作の中の1位を選定した。（中学生では賞の繰り上げが発生するため）

#### (2) 小学生

学年ごとに一次審査会で選出された15作品の中から上位8作品に順位をつけ残りの7作品を佳作とした。

#### 【最終審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で、下記のとおり選定した。

#### (1) 中学生

①各学年の1位3作品から大賞作品（農林水産大臣賞、文部科学大臣賞）の2作品を選定した。

大賞に選定されなかった1作品を全国農業協同組合中央会会長賞※1とした。

②各学年の2位3作品から家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）1作品を選定し選定されなかった2作品を全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞とした。

また、家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）に選定された学年の作品については3位の作品を繰り上げ、金賞とした。

（同学年については、以下全て繰り上げを行った。）

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 銀賞（2作品）、銅賞（3作品）佳作（7作品）を選定した。

#### (2) 小学生

①高学年（5,6年）、中学年（3,4年）、低学年（1,2年）のブロックごとに各学年の1位2作品から大賞（農林水産大臣賞、文部科学大臣賞）を選定した。

②各ブロックの2位2作品から全国農業協同組合中央会会長賞※1、家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）を1作品ずつ選定した。

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞（1作品）、銀賞（2作品）銅賞（3作品）、佳作（7作品）を選定した。

## 【第54回交通安全ポスターコンクールについて】

### 1. 応募状況

応募作品数	小学生の部	55,705点
	中学生の部	17,776点
	計	73,481点

### 2. 全国コンクール応募状況

応募作品数	小学生の部	238点
	中学生の部	114点
	計	352点

### 3. 審査基準

第69回（令和7年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールおよび第54回（令和7年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

### 4. 審査経過

#### 【一次審査会】

交通法規の誤り、および特定商標描写の有無等について審査を行い、指摘内容を明示した。

#### 【二次審査会】

学年ごとに15作品、計135作品を選出した。

以下学年ごとに上位8作品に順位をつけ、残りの7作品について佳作とした。

#### 【最終審査会】

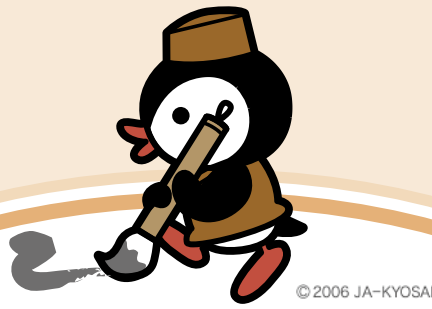
(1) 中学生、小学生高学年（4～6年）、小学生低学年（1～3年）のブロックごとに二次審査会で選出された各学年2位の3作品の中から1作品を大賞として選出し、選出されなかった2作品を家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）とした。

(2) 各学年1位の作品と上記（1）で大賞として選出された作品についてブロックごとに内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣賞を選定した。

(3) 学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞（1作品）、銀賞（2作品）銅賞（3作品）、佳作（7作品）を選定した。

※1 略称：JA全中会長賞

※2 略称：JA共済連会長賞



# 書道 コンクール

第69回

もくじ

審査総評	3
農林水産大臣賞	4-7
文部科学大臣賞	8-11
JA全中会長賞	12-13
家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)	14-15
JA共済連会長賞・金賞	16-18
JA共済連会長賞・銀賞/銅賞/佳作	19-30
優秀学校賞・学校賞	31
応募状況・入賞数	32
令和7年度募集要項概要	50-51

(審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。)

## 審査総評〈書道〉

審査員長  
日本芸術院会員・日展理事

高木 聖雨



この度、令和7年度J A 共済全国小・中学生書道コンクールに入賞された小・中学生、指導者、ご家族の皆様、誠におめでとうございます。

今年も全国から大変すばらしい作品が多く寄せられ、審査員一同感激いたしました。作品を作り上げた小・中学生の努力、ご指導に当たってくださった先生や、応援していただいた保護者の皆様のご尽力と熱意を大いに感じることができ、書道文化の明るい未来を想像することができたことを嬉しく思います。

日本の登録無形文化財である書道は、いよいよ来年度ユネスコ無形文化遺産に登録される見込みです。書道界をあげて営々行われてきた書道普及・啓蒙活動、当コンクールにおける小・中学生の活動など、書道に携わる多くの皆様のお力により、最高の結果を迎えることができそうです。登録後も、引き続き皆様には書道を楽しんでいただき、日本を代表する文化であるという誇りを胸に作品を書いていただきたいと思います。



◀勢いがある力強い線、作品のまとめ方、すべてにおいて優秀な作品です。自信と才能にあふれた優秀な作品で感心いたしました。

熊本県 玉名市立玉水小学校1年 笠 應聖

『がんばってよかったなつ休み』

JA しゅう字では、おにいちゃんたちがじゅしゅうしたことがあったので、ぼくもぜったいじゅしゅうしたいとずっとおもっていました。一ねん生になって、ついにおうほできてしょうをもらえてとてもうれしいです。ゆめのようです。

なつ休みのあいだ、「やさい」をいっぱいれんしゅうして字の大きさやかたち、はねやとめるところなどなんかいもがんばってかきました。「さ」の字がとくにむずかしかったです。

これからも、たくさんおけいこをして、もっともっとじょうずになりたいです。

◀切れ味があり爽快な線、美しい字形、お手本のようなすばらしい作品です。お名前も丁寧に書いてあり見事。何枚も何枚も練習したことを想像いたしました。

香川県 高松市立栗林小学校4年 内藤 理仁

『くやしさをばねに』

今回は農林水産大臣賞に選んで下さりありがとうございます。リベンジを果たしたい！ぼくはそんな強い思いを持って今年の夏をむかえました。三年生の夏休みに毎日のように書いた「秋まつり」で香川予選を突破することができず、とてもくやしい思いをしました。そのくやしさをばねに今年夏休みの最後の最後までねばり強く練習しました。そんな作品が農林水産大臣賞に選ばれたと聞いたときは信じられない気持ちとうれしい気持ちで「やった!!」と言うと同時に全身で喜びを表していました。

今回の受賞で、がんばったことはちゃんと結果につながるのだと分かりました。書道を通して、集中することや最後までやりきることの大切さを学びました。これからも、元気いっぱいの自分らしい字を書けるように楽しく書道が続けていきたいです。

いつもぼくの個性を大切に指導してくれる先生や支えてくれる家族に感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張ります。

◀ 落ち着いて流れるような曲線、美しい字形、大人顔負けのすばらしい作品です。日々の努力が結実した最高の作品となったことでしょう。



埼玉県 熊谷市立富士見中学校2年 鈴木 咲蘭

◀ 紙に食い込んだ力強い線が非常に印象的な作品です。一点一画を大事に書き、全体の調和もすばらしく驚かされます。



岡山県 岡山市立平福小学校5年 山中 天翔

『新たな思い』

二年前、農林水産大臣賞を受賞した時は、姉が小学二年生で文部科学大臣賞を受賞していたので「姉のように僕も大賞を取りたい!」という特別な思いがありました。しかし、今年は、昨年銀賞だった悔しさと、「やっぱりまた大賞を取りたい!」という新たな思いがありました。

受賞の連絡を受ける前日に家族で「今年は大賞は難しいかもしれないね。もし駄目でも、まだチャンスはあるから頑張ろうね」と話をしたばかりだったので、翌日担任の先生から「JA 共済書道コンクールで農林水産大臣賞に選ばれたよ!おめでとう!!」と言われた時は、嬉しくて嬉しくて飛び跳ねてしまいました。家族のみんなも「えっ本当?凄い!!おめでとう!!」と驚きと喜びでいっぱいでした。

一番難しかったところは「耕」という漢字です。この漢字は、まだ夏休みの時点では習っていなかったもので、どのように書けばいいのかよくわかりませんでした。線を太くすると紙面からはみ出してしまい、うまく収まったかと思えば細い字になってしまう。辞書で調べながら何度も何度も構図を考えました。また、画数の少ない「す」と「大」の文字とのバランスを取ることや「地」の最後のはねを上手に書くことが出来なくて、教室の先生のお手本やいつもそばでアドバイスをしてくれる祖母の意見を聞きながら、丁寧に練習をしました。

僕は「耕す大地」という文字から、大自然の中に堂々と立ち力強く耕すというパワーを感じたので、見てくださる方々に元氣や勇氣を与えられるように、自信を持って太くしっかりと書きました。僕の書からたくさんのエネルギーを感じていただければとても嬉しいです。

これからも、教室の先生や応援してくれる家族、そして、僕の書を見てくださるすべての人に感謝しながら、さらに新たな挑戦していきたいと思っています。

僕の作品を選んでくださった先生方、本当にありがとうございました。

『一つ一つ大切に』

この度は、農林水産大臣賞というすばらしい賞に選んでいただきありがとうございます。驚きとうれしい気持ちでいっぱいです。

この課題は、行書らしい筆脈や筆づかいを意識しました。また、今年は思うように練習時間が取れませんでした。昨年いただいた賞よりも上の賞を目標に、限られた時間で一枚一枚にさらに集中し、絶対にいい作品を書き上げるといふ強い気持ちで練習しました。

いつもそばで応援し続けてくれた母をはじめ、まわりの方々々に心から感謝しています。これからも、書道を楽しむ気持ちを大切に、よりよい作品を目指して努力を続けていきたいです。

▼勢いがありながらも、やわらかく温かみのある線がすばらしい作品です。お名前は本文に負けないほど立派に書けました。



宮崎県 宮崎市立広瀬北小学校1年 姫野 心央璃

#### 『おねえちゃんたちががんばってよかった』

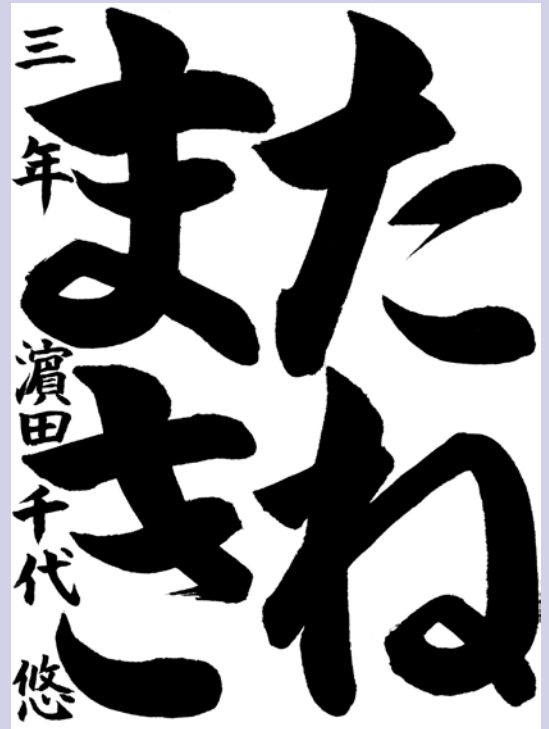
わたしは、年中のころから、しゅう字をなっています。しゅう二かいは、れんしゅうにいています。学校がおわってからいくので、つかれて「いきたくないな。」とおもうこともありました。

そんなわたしには、おねえちゃんが二人います。二人ともしゅう字をなっていて、きょ年、二人ともじょうふくで、とくべつしょうをとっています。まい年なつ休みは、たくさんれんしゅうしているすがたを見えました。わたしは、はんしでとくべつしょうをとりたいたいとじぶんできめました。なつ休みにたくさんれんしゅうしました。「わら」の「ら」の字がむずかしかったです。なまえもていぬいにかいて、いいさくひんができました。

みやざきけんで、とくべつしょうにえらばれたときもうれしかったけど、それよりもっと上の「のう林水さん大じんしょう」にえらばれてとってもうれしいです。

かぞくも、しゅう字の先生もとてもよろこんでくれました。これからも、おねえちゃんたちといっしょにしゅう字をがんばります。

▼入筆、収筆の鋭さと落ち着きが大変秀逸です。基本がよくできており、生命力にあふれています。画数の多いお名前も上手にまとめられました。



徳島県 三好市立池田小学校3年 濱田 千代悠

#### 『ぼくの「たねまき」が実を結ぶまで』

「農林水産大臣賞」に選んでいただきありがとうございます。七夕の短冊に「全国で表彰されますように」と願いをこめて、練習をがんばっていたので、この賞のことを聞いたときは、飛び上がるほどうれしくて信じられませんでした。

一番むずかしかったのは、「た」と「き」のはねの後の筆の入り方です。うまく書けなくてくやしい思いもたくさんしたけれど、先生からアドバイスをもらいながらあきらめず何度も練習をしました。この賞を受賞できたのは、自分の努力だけではなく、いつもぼくを励ましながらかえてくれた先生や応援してくれた家族のおかげだと思って感しゃしています。これからも、たくさんの人に作品を見てもらえるように、難しい文字にも挑戦して、楽しく書道を続けていきたいです。

▼この作品の見どころは、なんととっても切れ味のある線です。小学生とは思えないほどの技量で圧倒されました。今後も書道を楽しんで続けてください。



沖縄県 南風原町立北丘小学校6年 工藤 粹

『つかんだ栄光の重さ』

この度、農林水産大臣賞という栄誉ある賞に選んでいただき、大きな喜びとともに身の引き締まる思いです。今回の受賞は、私一人の努力ではなく、ご指導いただいた先生方や支えてくださった方々のおかげであり、深く感謝申し上げます。私の通う書道教室はライバルが多く、悔しい思いをしたこともたくさんありました。それでも悔しさを糧に、先生の教えである「文字を敬う心」の大切さを意識し、書き続けてきました。日々の練習を重ねる中で、筆先や墨色を通じて心を表す楽しさと難しさを深く感じました。この賞が「書道人生の源」となり、この栄誉に恥じぬよう、誠心誠意精進してまいります。

▼リズムカルで流れる筆意に惹きつけられます。柔らかく、そして強さも兼ねそなえた線で堂々としています。才能にあふれた秀作です。



宮城県 登米市立佐沼中学校2年 佐々木 楠乃

『農林水産大臣賞を受賞して』

この度は、「農林水産大臣賞」という大変名誉な賞をいただき、とても嬉しく思います。この作品を書く際に「上手く書くこと」だけでなく、「楽しく書くこと」を意識し、一本一本の線に「命」を吹き込む事によって、躍動感のある作品を仕上げられました。その道のりは厳しく「いばらの道」のようでしたが、諦める事なく頑張り続けた努力が結果に結びついたのだと思います。小学校一年生の時に姉が楽しそうに字を書いている姿を見て影響を受け、書道教室に通い始めました。その時からずっとそばで応援してくれた書道教室の先生、家族の支えのおかげで農林水産大臣賞を取ることが出来て、とても感謝しています。そして、これからも感謝の気持ちを忘れずに、たくさん練習に励み、書道の面白さを追求していきたいです。

二年 山谷  
すずはる  
みどり

◀豊かな重みのあるゆったりした線で、力強く堂々と書けています。紙面のすみずみにまで気持ちが行き届き、スケールが大きくてすばらしい。名前も見事。

茨城県 竹園学園つくば市立竹園西小学校2年 山谷 碧

三年 渡辺 千  
せみの声

◀清らかな明るい線で字形が整い、文字のバランスと共に白い空間が澄んでいて美しい。一点一画への集中力と安定した筆はこびで立派に書けています。

神奈川県 横須賀市立船越小学校3年 渡辺 千

『むずかしい』へのちょうせん』

それはとぜんやってきました。でん話で話していたお母さんが不在です。「文部科学大臣賞だって!!」そう言いながらわたしをぎゅっとだきしめてくれました。家ぞくとおじいちゃん、おばあちゃんがないでよるこんでくれました。書道教室の先生もたくさんほめてくれました。みんなのうれしそうなお顔をみて、本当にすごいことがおこったのだと分かりました。

今年のはじめてじょうぶくにちょうせんしました。ふでと紙が大きいので、書きおわるまでにつかれてしまいます。体力としゅうちゅう力がひつようだったので、休みながられんしゅうしました。力を入れすぎてすみが多すぎてゆっくりしすぎて紙がやぶけてしまうので、『力かげん』がむずかしかったです。

大へんなことが多かったですが、れんしゅうした一か月間はとても楽しかったです。これからもずっとこの気持ちを大切にしたいから、しょうをとるためではなく上手になるために、『むずかしい』にちょうせんしていきたいです。

いつもていねいに教えてくれる書道教室の先生、ありがとうございます！いつもおうえんしてくれる家ぞくみんな、やったよ！ありがとう！

『最高に幸せ!』

学校の先生から結果を聞いた時、頭が真っ白になりしばらく信じられませんでした。家に帰り家族に知らせると大喜びしてくれて、私もうれしくなり涙があふれました。

「せみの声」は、大きく太く書くと全部が団子のように見えて汚らしくなり、細くすれば元気が感じられなくなってしまいました。特に「の」は書けば書くほどちんちくりんな形になり、最終日までとても苦労したけどあきらめないで書いてよかったです。

私の作品を選んで審査してくださった先生方、やさしくほめてくれる学校の先生、どんな時も応援してくれる家族、みんなに感謝の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございます。4年生もたくさんの方に挑戦していきたいです。

◀筆がよく働き、五文字の動きが一貫した統一感で構成され、優美な姿に仕上がっています。筆勢、筆力、筆圧、そして余白のコントロールも行き届いていて美しい。



岡山県 倉敷市立玉島東中学校3年 梅田 梨瑚

◀重厚な線で筆力、筆圧があり、骨格が強くとっしりしていて安定感を感じます。文字にエネルギーがあつて力強く、悠然とした姿で生き生きと書けています。



岩手県 二戸市立石切所小学校6年 藤原 穂乃美

『納得するまで書き続ける』

今年は、条幅でいい作品を書きたい！と意気込んで練習しました。正しい字形を確かめ、課題の「不断の努力」を、「納得するまで書き続ける事」と解釈しました。今まで努力してきた自分だから書ける、強い想いを乗せた作品を書こうと決めました。

この作品は、払いの鋭さや柔らかい線と力強い線の使い分け、少しの失敗も全部含めて、自分の魅力が詰まった大好きな作品です。作品を書き上げたときは、不安な気持ちもあったけれど、がんばって書き続けた自分の字を受け入れられたときは、達成感でいっぱいでした。書道は私にやる気をくれます。これからも書道と共に水泳も勉強もがんばります！

『心からの感謝』

この度は、「文部科学大臣賞」という、大変名誉ある賞に選んでくださり本当にありがとうございます。小学三年生、中学一年生に続く、三度目の受賞という知らせを受け、驚きとともに大きな喜びを感じています。

私は、作品を作る上で、「書」を通して誰かの心に奥深いものを届けられるよう、一つ一つ筆に想いを込め、自分の字と向き合う姿勢を大切にしてきました。今回、私の作品に目をとめてくださった審査員の皆様、全国の多くの方々に見ていただける素敵な機会を中学校最後という節目に再び与えてくださり、本当にありがとうございます。そして、私の個性や能力を十分に伸ばしてくださった先生方、今まで頂いた数々の応援、温かく見守ってくれた家族に支えられ、歩んできた一歩一歩が私の宝物です。これまでに生きてきた経験すべてが成長へと繋がると信じて、自分の表現の幅をさらに広げていきたいと思っています。

▼力強く豊かな線で、紙面いっぱい元気があふれ、生き生きしています。一点一画心のこもった筆はこびですばらしい。名前も立派で本文を引き立てています。



栃木県 茂木町立茂木小学校2年 天川 愉菜

▼明快な強い線で、字形が整っています。起筆、終筆の扱い方が行き届き、構造が強固でどっしりした安定感があります。名前も本文とよく調和していて見事。



静岡県 富士宮市立東小学校4年 飯田 愛菜花

『みんなにささえてもらった「めばえ」』

このたびは、わたしの書いた「めばえ」を文部科学大臣奨励賞に選ばれてくださり、本当にありがとうございました。たくさんの方に「おめでとう」と言ってもらえてうれしいです。

一年生のときからしゅう字をはじめ、クリスタルたてにあこがれて、だいすきなキョショーとガショーに会いたくて、今年の夏休みはお姉ちゃんとまい日れんしゅうしました。「めばえ」のいみをしらべてイメージして、力強く、元気いっぱいを書くようにしたので、文字どうしがぶつかったり、はん紙から何どもはみ出したりしてしまい、うまくいなくて、なみだで作ひんが何どもにじんだことがありました。

でも、あきらめずに夏休みさいごの日までがんばれたのは、たくさんの方々にささえてくれた方がいたからです。かっこいいお手本を何まいも目の前で書いて、はげましてくれた書道教室の先生、一しょにれんしゅうしてくれた教室のみんな、いつもおうえんしてくれる家ぞく、そして、どんな時も、いっしょにれんしゅうしてきたお姉ちゃん。たくさんの方にささえてもらっていることにかんしゃの気持ちをわすれずに、これからもしゅう字はもちろん、いろいろなことをがんばっていきます。

『努力が実を結んだ「結実」』

私は小学校一年生から書道を続けています。これまで全国コンクールでの入賞を目標に練習を続けてきましたが、結果はいつもあと一歩届かず、悔しい思いをしてきました。特に去年は悔しさで涙が止まらず、もう無理かもしれないと、くじけそうにもなりました。それでも、「今年こそは絶対に全国で賞を取る」という強い気持ちを胸に、あきらめずに字の形や線の流れを研究し、何枚も何枚も半紙に向かいました。今回、文部科学大臣賞という最高賞を頂くことができ、本当にうれしく、夢のような気持ちです。また私以上にお父さんやお母さんが涙を流して喜んでくれた姿を見て、これまで支えてくれたことへの感謝の気持ちで、胸がいっぱいになりました。

「結実」を書くときに一番大切にしたのは、線の太さや強弱です。力強さとやわらかさのバランスを考えながら、丁寧に美しく、伸びやかな字になるよう意識しました。「結実」には、草木が実を結ぶという意味と、努力が成果として現れるという意味があります。まさに今の自分の気持ちにぴったりの言葉だと思いました。

今回の受賞は、私にとって大きな「結実」ですが、まだ小さな実だと思っています。これからも努力を惜みず、もっともっと大きな実を結ぶよう、書道に真剣に向き合い続けていきたいです。

▼歯切れのいいすっきりした線で伸び伸び書かれている。紙面が明るく爽やかで、四字のバランスが美しい。名前も整っていて作品に落ち着きが感じられます。



茨城県 笠間市立友部第二小学校5年 山口 乃愛

▼整然とした配字で、変化のある太細の線が流れるように自然に活動しています。全体の構成も見事で、技法的にも充実した作品に仕上がっています。



茨城県 石岡市立園部中学校3年 金久保 ゆきの

『とてもうれしい文部科学大臣賞』

たくさんのすばらしい作品の中から選んでいただきありがとうございます。未だに、私がこの賞を受賞したことが信じられません。夢のような賞を受賞できてとてもうれしいです。

「流るる雲」で一番むずかしかった所は「雲」です。画数も多く、バランスをとるのにとても苦労しました。字にはその時の感情があらわれるので、集中して課題と向き合う事も大変でした。

書道を通じて、たくさんのけいけんができ、成長することができました。支えてくださった先生方や家族、友達に感しゃの気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございました。そして、また選んでいただけるように「字」と向き合い、私らしい字を書いていきたいです。

『“自分の字”』

「ええ!？」母が電話に出てとても大きな声で驚き、腰を抜かしそうになっていました。私が文部科学大臣賞を受賞したことがわかり、私もとても喜び、驚きました。年長から書道を習い今年で十年目。受験生になり今後の進路と向き合う一つの区切りの年でもありました。自分が納得する字で終わりたい。うまくいかず何度も悔し泣き、その度に家族に励まされ支えられ、やっと納得のいく“自分の字”を書き上げることができました。受賞する事ができたのも、今まで支えてくれた家族や先生方のおかげです。とても感謝しています。

書道は人の感情が乗り、観る人に色々な思いを伝えることができる芸術作品だと思っています。大人になっても筆を握り、自分の気持ちを表現したり、思いを伝えたり、書道と共に歩んでいきたいと思います。

この度は、「文部科学大臣賞」という名誉ある賞に選んでいただき、誠にありがとうございました。



文化の根源である文字を大切にして、書写書道に励む小・中学生の皆さんの美しい心に敬意を表します。皆さんが書いた作品は、人の心と心をつなぐすばらしい力を持っています。今後の活躍を期待しています。

(日展名誉会員・大東文化大学 名誉教授  
新井 光風)

三年 齊藤 陽大  
せみの声

◀形と線の美しいこと。筆遣いの正しさに頭の良さがよくあらわれています。「声」の第一画がもう少し細ければ最高の賞になったかもしれませぬ。

宮崎県 宮崎市立広瀬小学校3年

齋藤 陽大

ねん さとう みお  
やせい

◀一点、一画に全力をふりしぼって書いている姿や、指導されている先生のお姿が目には浮かんできます。名前もすばらしい。

栃木県 高根沢町立西小学校1年

佐藤 漣

一年 吉本 七晴  
歴史を紡ぐ

◀中学一年生で、行書がリズムカルに堂々と書けているのに驚きました。しかも、筆遣いのはしばしに冴えと繊細さを感じられるのはさすがです。

熊本県 私立熊本マリスタ学園中学校1年

吉本 七晴

五年 雑賀 れい  
耕す大地

◀「耕」の画数の多い文字が見事に美しく書けました。下に行くほど線が太くなってくるのが惜しまれます。特に「地」の最終画が……。

和歌山県 和歌山大学教育学部附属小学校5年

雑賀 れい

●半紙の部

▼紙いっぱい、ゆったりと書いていて素晴らしいです。とくに、二字とも右まわりの線がとても難しいのに。指導される先生のお姿が目に見えます。



熊本県 玉名市立玉水小学校 1年  
笠 應聖

▼紙いっぱい、堂々と、スッキリと書いて素晴らしいです。筆遣いも形も正しく、頭の良さを感じます。「ね」の右まわりがうまく書けたら最高の賞だったかも……。



栃木県 高根沢町立西小学校 3年  
佐藤 景心

▼一点一画が堂々と、生き生きとしています。課題の、上段（生・の）が簡単で、下段（命・源）が画数が多いのをどう解決するかが大問題でした。



和歌山県 和歌山市立伏虎義務教育学校 6年  
山本 楓

▼中学一年生で、行書で、生き生きとリズムが感じられるのは大したものです。書道が大好きなのでしょうね。高校、大学、大人になるまで必ず続けましょう。



静岡県 浜松市立浜名中学校 1年  
小野寺 美桜



文字の美しさは、その国の文化のパロメーターといえます。全国から93万人の小中学生が挑戦。日本の将来の明るさが約束された思いです。各都道府県、各学年の優秀作品のすばらしさに目を見張るばかりでした。

（日展名誉会員 杭迫 柏樹）

◀中心がピタリとそろい、各文字の形も良く、すばらしい構成です。筆遣いも基本に忠実にして、かつリズムが感じられます。



岩手県 二戸市立石切所小学校4年

藤原 柑菜

◀正々堂々たる行書の作品です。線の起筆、転折、収筆での躍動感ある筆法も良く、線と線との連続性もゆったりとし、すばらしい作品です。



千葉県 渋谷教育学園幕張中学校1年

青柳 花奈

◀紙の大きさを活かし、大きく、筆圧を強くかけ、骨太に書くことができます。ひらがな3文字の配置、バランスも良く、立派な作品です。



静岡県 牧之原市立相良小学校2年

中嶋 惺愛

◀画数の多い漢字が並び難しい語句を、上手にまとめて書いています。丁寧な筆遣いに加え、文字内部の空間の取り方も良くできています。



千葉県 千葉市立桜木小学校6年

濱本 明佳里

●半紙の部

▼文字の形が正確で、整えて書くことができている。線の書き始めや、折れ曲がる場所での力の入れ方が強く、堂々としていてすばらしいです。



静岡県 富士宮市立東小学校2年  
飯田 将仁

▼文字の骨格がしっかりとしています。「結」のへんとつくりの組み合わせ方も良くできています。「実」の左右の払いも伸びやかです。



奈良県 私立帝塚山小学校4年  
西浦 舞

▼動きが大きく、丁寧に書かれています。漢字とひらがなの組み合わせ方も良い構成です。また、穂先の使い方が上手で品良く仕上がっています。



埼玉県 川崎市立中央小学校5年  
天野 匠

▼筆法は動きが良く、行書の特徴の一つである点画の連続性が良く表現されています。構成も、均整がとれており、まとまり感のある好作品です。



愛媛県 八幡浜市立保内中学校1年  
泉田 健吾



今回も皆さんの努力の成果が現れた良い作品ばかりでした。向上を目指し日々練習していると、書技、心身共に立派に成長していくのだろうと思います。今後も長く書道を続け人生の糧としてほしいと思います。

(日本芸術院会員・日展理事 星 弘道)

◀紙面いっぱい、筆遣い、字形共に申し分のない書きぶり、三年生とは思えぬくらい申し分のない作品となりました。学年、氏名も共に大変上手に書きました。おめでとう!!

三年 池田 瑠花  
せみの声

岡山県 倉敷市立茶屋町小学校3年 池田 瑠花

◀とても大きな筆を使つて、ひらがな三文字と、筆遣い、字形共に上手に書けた見事な作品ですね。学年、氏名も二年生とは思えないくらいすばらしく上手に書きました。

二年 おぎの ゆうみ  
すははる

埼玉県 所沢市立富岡小学校2年 荻野 優海

◀紙いっぱい大きく、のびやかに書けたすばらしい作品ですね。ひらがな三文字のそれぞれの字形、筆遣いがとてもよくできた見事な作品になりました。

ねんごろう ふうき  
やよい

千葉県 四街道市立中央小学校1年 伊藤 巨輝

◀漢字の始筆（しひつ）を丁寧に置き、それからの連筆（うんぴつ）を鋭く、力強く書けたすばらしい作品です。「断」の七画目の折れが二画に見えないように書いて下さい。

六年 岸本 楓  
不断の努力

沖縄県 名護市立屋部小学校6年 岸本 楓

◀画数の多い漢字もある難しい課題を、よく考えて、すばらしい作品に仕上げています。特に用紙のどこに筆を置いたら上手に書けるかをよく理解しているところが見事です。

五年 安宅 志  
耕す大地

石川県 国立金沢大学附属小学校5年 安宅 志

◀漢字とひらがなが見事に調和して、それぞれ、字形、筆遣い良く書けたすばらしい作品になっています。学年、氏名の字形、位置も申し分なく上手に書けています。

四年 横田 涼平  
食を育む

徳島県 美馬市立江原南小学校4年 横田 涼平



本年も児童・生徒の皆さんの力作に数多く出会えたことに審査員の一人として厚く御礼申し上げます。全国より半紙、条幅を合わせた多数の応募にも驚きましたが、何よりその内容が例年に引けを取らない大変充実したものでありました。また、どの作品を見ても一点一画に思いが込められていて緊張感が伝わり、全体的にレベルが非常に高いコンクールでありました。この度入賞された皆様はじめご参加された皆様様が益々の実力向上に向け、これからも日々弛まぬ努力をされ、手書き文字の美を追求されますことを心より期待致しております。

(東京学芸大学 名誉教授 長野 秀章)

◀堂々とした筆遣いで書かれ、豊かさを感じさせる見事な作品です。気持ちがあみずみまで行き届き、点画につながりが感じられます。漢字と仮名を調和させ、紙面全体を使って見事におさめています。

三年 信頼の醸成  
松本晃明

宮崎県 宮崎市立本郷中学校3年 松本 晃明

◀行書の用筆・運筆を理解し、重厚感とリズムを兼ねそなえた素晴らしい作品となりました。中心線を意識した文字の配列も見事で余白が活きています。学年、氏名も丁寧におさめています。

二年 協同の精神  
比嘉 恵愛里

茨城県 水戸市立第五中学校2年 比嘉 恵愛里

◀行書の筆遣いを理解して書かれたすばらしい作品です。点画のすみずみまで気持ちが行き届き、漢字と仮名が見事に調和しています。紙面をいっぱいに使った文字の配列も見事です。

歴史を紡ぐ  
片平小春

埼玉県 川越市立高階中学校1年 片平 小春

▼かるやかなリズムが感じられる筆遣いで書かれた作品です。はじめからおわりまで集中力がとぎれることなく筆を運んでいます。四文字を紙面いっぱいにも上手におさめています。

三年 またきね  
古山りさ

千葉県 白子町立白湯小学校3年 古山 りさ

▼力強い筆遣いで堂々と書かれています。「は」のむすびはとても上手に筆を運んでいます。三文字を半紙いっぱいにまとめ、余白がとてもきれいな作品となりました。

二年 えめは  
とうすず花

香川県 坂出市立坂出小学校2年 伊藤 寿々花

▼1年生とは思えないすばらしい作品です。筆遣いがしっかりしていて、勢いが感じられます。「わ」の大回りも見事です。学年と氏名もバランスを考えながら丁寧に書かれています。

わら  
一ねん さえきあやね

鳥取県 境港市立上道小学校1年 佐伯 綾音



すばらしい作品をありがとうございます。どの作品も一点一画の筆遣いが確かで、紙面全体に対する文字の配列が抜群で、紙に向かう集中力と練習量の多さを感じました。この確かな書写力を普段の学習場面で活かすようにしましょう。皆さんの今後のさらなる活躍を期待しています。

(東京学芸大学 教授 加藤 泰弘)

▼作品を貫く丁寧で力強い筆画、大胆で迷いのない運筆、作品全体を引き締める氏名が相互に作用し、余白が響く存在感のある作品に見事にまとめられています。

岩手県 二戸市立石切所小学校4年 藤原 柑菜



▼文字の大小を生かした漢字と仮名の調和が絶妙です。丁寧でありながら流麗な運筆による、伸びやかで張りのある魅力的な線質が作品全体に感じられる秀作です。

岡山県 倉敷市立児島小学校5年 植田 美幸



▼生き生きとした運筆により、書かれた点画だけでなく余白にも奥行きや生命感が感じられます。筆圧の変化を巧みに駆使した躍動感のある線質が魅力的な作品です。

千葉県 松戸市立中部小学校6年 松永 睦美



▼緊張感のある運筆と丁寧な用筆、点画のそりを効果的に生かし謹厳な印象の作品に仕上げられています。点画の粗密に対して太細や強弱を駆使して見事にまとめ上げています。

山口県 下関市立安岡中学校1年 岸波 咲希



▼全体的に画数が多く字配りが難しい課題に対して、概形に応じた譲り合いを生かして見事に全体を構成しています。確かな用筆と行書の柔らかな運筆が調和しています。

兵庫県 稲美町立稲美北中学校2年 吉村 碧華



▼行書ならではの柔らかな運筆により生じる線質が作品全体を貫く極めて上質な作品です。作者の呼吸と運筆が重なり、心地良いハーモニーを奏でているように感じられます。

埼玉県 寄居町立男衾中学校3年 大澤 志歩



熱い思いと生命感に満ちた皆さんのすばらしい作品から、日頃の努力のご様子が伝わってきました。書に取り組むことを通して、日本の伝統や文化への理解を深め、自分自身と向き合うことを大切にしてください。

(文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 豊口 和士)



和歌山県 和歌山市立楠見東小学校2年 佐野 瑛亮



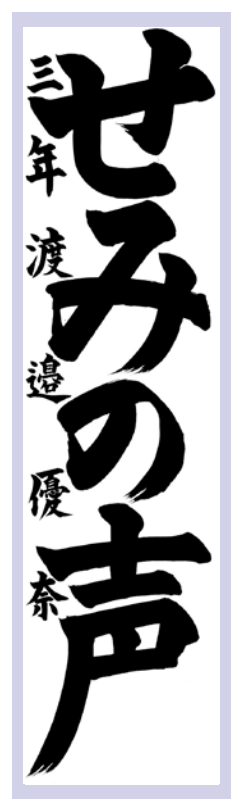
愛知県 小牧市立陶小学校1年 越野 颯斗



富山県 富山市立奥田小学校1年 沖崎 秀弥



徳島県 三好市立三縄小学校3年 三井 絃義



千葉県 松戸市立六実小学校3年 渡邊 優奈



岡山県 岡山市立曾根小学校2年 難波 里帆

五年 耕す大地  
中東陽乃

群馬県 高崎市立中央小学校5年 中東 陽乃

四年 食を育む  
井坪美遥

長野県 長野市立通明小学校4年 井坪 美遥

四年 食を育む  
塚田惠美

茨城県 笠間市立友部第二小学校4年 塚田 惠美

六年 不断の努力  
堀田裕斗

佐賀県 伊万里市立東山代小学校6年 堀田 裕斗

六年 不断の努力  
相原心暖

広島県 府中町立府中央小学校6年 相原 心暖

五年 耕す大地  
山口仁湖

佐賀県 伊万里市立東山代小学校5年 山口 仁湖

二年 松山 心優  
協同の精神

愛知県 岩倉市立岩倉中学校2年 松山 心優

一年 内藤 香  
歴史を紡ぐ

香川県 高松市立桜町中学校1年 内藤 香

一年 松井 香乃  
歴史を紡ぐ

兵庫県 稲美町立稲美北中学校1年 松井 香乃

三年 渋谷 日向里  
信頼の醸成

新潟県 新潟大学附属長岡中学校3年 渋谷 日向里

三年 山石 桵乃  
信頼の醸成

埼玉県 熊谷市立富士見中学校3年 山石 桵乃

二年 和田 真緒  
協同の精神

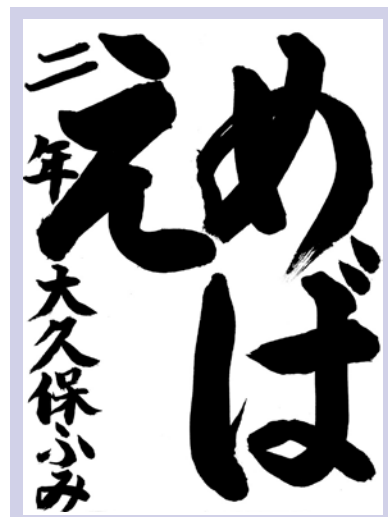
京都府 京都市立桂中学校2年 和田 真緒



山形県 鶴岡市立櫛引東小学校1年  
澁谷 美羽



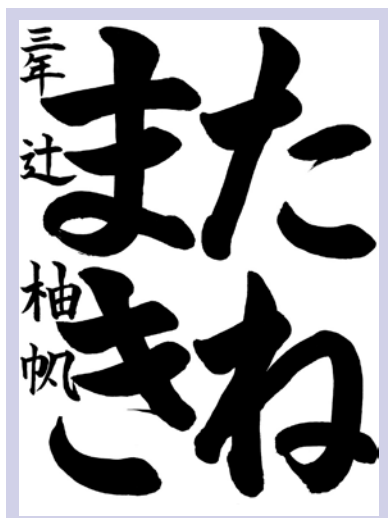
山口県 山口市立名田島小学校1年  
永田 雫月



東京都 江戸川区立葛西小学校2年  
大久保 芙海



三重県 学校法人暁学園暁小学校2年  
田中 励旺



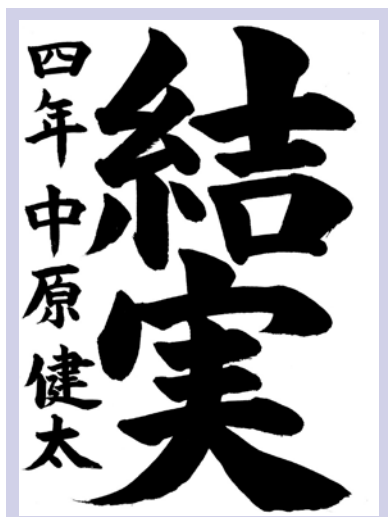
岡山県 岡山市立竜之口小学校3年  
辻 柚帆



香川県 さぬき市立志度小学校3年  
大塩 華蓮



茨城県 江戸川学園取手小学校4年  
森 彩榎



佐賀県 佐賀市立思音小学校4年  
中原 健太



栃木県 茂木町立茂木小学校5年  
天川 禮那



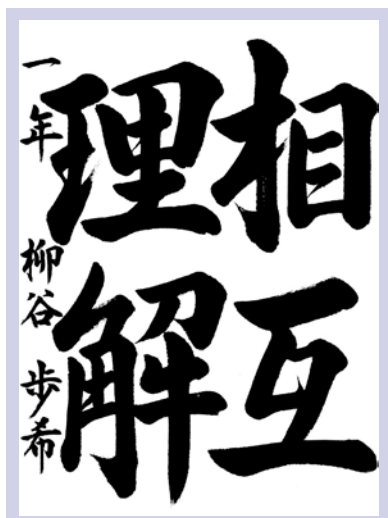
愛媛県 四国中央市立川之江小学校5年  
森實 柚衣



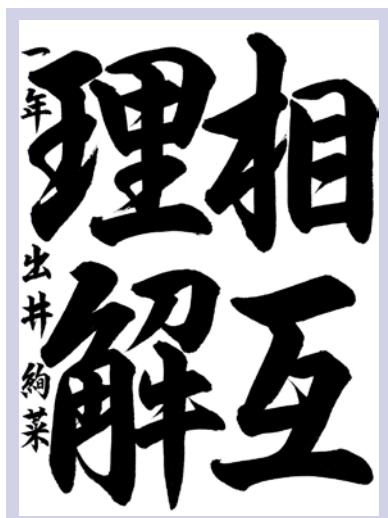
岩手県 二戸市立石切所小学校6年  
藤原 穂乃美



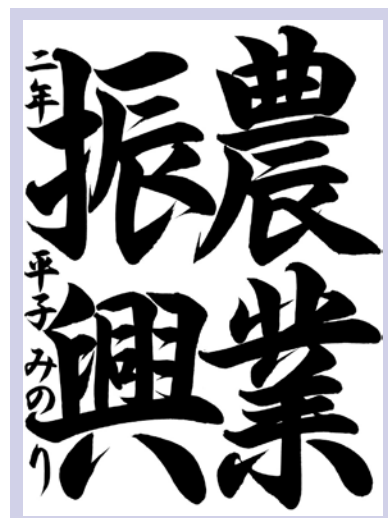
兵庫県 三木市立吉川小学校6年  
井本 杏奈



岩手県 滝沢市立滝沢南中学校1年  
柳谷 歩希



千葉県 流山市立北部中学校1年  
出井 絢菜



福島県 いわき市立泉中学校2年  
平子 みのり



千葉県 柏市立手賀中学校2年  
江口 杏奈



福井県 鯖江市鯖江中学校3年  
重野 百花



岡山県 岡山県立倉敷天城中学校3年  
有信 舞

二年 岩崎 色華  
すすばる

岐阜県 岐阜市立黒野小学校2年 岩崎 色華

二年 とくなが ゆうか  
すすばる

福島県 只見町立明和小学校2年 徳永 悠花

一ねん ぐれつくかや  
やせいい

奈良県 橿原市立金橋小学校1年 グレック 加紋

一ねん ほんま ちせき  
やせいい

兵庫県 たつの市立御津小学校1年 本間 知咲

ねん いかわぎん せいせい  
やせいい

岐阜県 岐阜市立黒野小学校1年 岩崎 桔平

三年 宮本 航佑  
せみの声

山口県 周南市立岐山小学校3年 宮本 航佑

三年 畑中 結衣  
せみの声

和歌山県 智辯学園和歌山小学校3年 畑中 結衣

三年 品川 朝香  
せみの声

茨城県 神栖市立息栖小学校3年 品川 朝香

二年 だんの みあ  
すすばる

三重県 四日市市立高花平小学校2年 團野 綺海

五年 耕す大地  
北村 拓夢

京都府 京田辺市立三山木小学校5年 北村 拓夢

五年 耕す大地  
今泉 怜香

栃木県 栃木市立大平中央小学校5年 今泉 怜香

四年 食を育む  
荒木 香瑞華

兵庫県 加西市立富田小学校4年 荒木 香瑞華

四年 食を育む  
山上 颯士

岐阜県 多治見市立笠原小学校4年 山上 颯士

四年 食を育む  
吉谷 朔歩

福井県 鯖江市片上小学4年 吉谷 朔歩

六年 不断の努力  
中村 美月

福岡県 福岡市立鳥飼小学校6年 中村 美月

六年 不断の努力  
石村 野々花

愛媛県 四国中央市立妻鳥小学校6年 石村 野々花

六年 不断の努力  
鎌田 紗奈

山口県 下関市立勝山小学校6年 鎌田 紗奈

五年 耕す大地  
佐々木 咲波

香川県 高松市立屋島西小学校5年 佐々木 咲波

二年 協同の精神  
佐藤美緒

岡山県 岡山県立倉敷天城中学校2年 佐藤 美緒

二年 協同の精神  
菅原恋那

山形県 鶴岡市立櫛引中学校2年 菅原 恋那

一年 歴史を紡ぐ  
木本和希

徳島県 徳島市徳島中学校1年 木本 和希

一年 歴史を紡ぐ  
山水伊都

岡山県 倉敷市立児島中学校1年 山水 伊都

一年 歴史を紡ぐ  
柳谷歩希

岩手県 滝沢市立滝沢南中学校1年 柳谷 歩希

三年 信頼の醸成  
松岡由真

三重県 四日市市立笹川中学校3年 松岡 由真

三年 信頼の醸成  
重野百花

福井県 鯖江市鯖江中学校3年 重野 百花

三年 信頼の醸成  
柳谷祐希

岩手県 滝沢市立滝沢南中学校3年 柳谷 祐希

二年 協同の精神  
吉田大徳

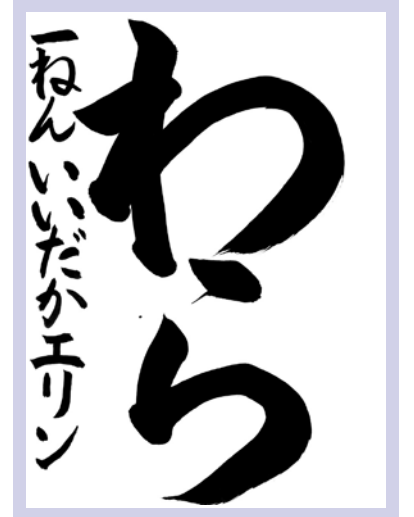
宮崎県 私立宮崎日本大学中学校2年 吉田 大徳



茨城県 笠間市立岩間第三小学校1年  
美留町 茉由莉



埼玉県 熊谷市立妻沼小学校1年  
阿部 眞大



千葉県 大網白里市立白里小学校1年  
飯高 エリン



青森県 つがる市立向陽小学校2年  
野呂 依央



福島県 南会津町立南郷小学校2年  
近藤 愛珠



山梨県 甲斐市立竜王小学校2年  
廣瀬 花



群馬県 高崎市立中央小学校3年  
中東 ひな乃



静岡県 富士市立田子浦小学校3年  
源平 統子



宮崎県 宮崎市立住吉小学校3年  
黒水 咲希



埼玉県 上尾市立上尾小学校 4年  
杖池 咲英



千葉県 松戸市立中部小学校 4年  
栗原 結栴



岐阜県 大垣市立中川小学校 4年  
藤森 有純



千葉県 長南町立長南小学校 5年  
大塚 麗奈



神奈川県 横濱中華學院小學部 5年  
劉 晴櫻



和歌山県 海南市立下津小学校 5年  
山路 旭陽



徳島県 三好市立三縄小学校 6年  
三井 こはな



香川県 綾川町立滝宮小学校 6年  
前田 幸月



愛媛県 四国中央市立川之江小学校 6年  
篠原 吟



茨城県 笠間市立岩間中学校 1年  
菅原 彩永



愛知県 豊田市立末野原中学校 1年  
渡辺 由真



兵庫県 小野市立小野南中学校 1年  
都倉 萌生



山形県 鶴岡市立櫛引中学校 2年  
菅原 恋那



岡山県 岡山市立吉備中学校 2年  
湯浅 里梨



沖縄県 南風原町立南風原中学校 2年  
工藤 侑結



大阪府 私立大阪星光学院中学校 3年  
松野 正宗



福岡県 私立筑紫女学園中学校 3年  
半田 風晴



佐賀県 伊万里市立国見中学校 3年  
堀田 心彩

# J A 共済連会長賞・佳作

## ●条幅の部

### 小学校1年

宮城県 鈴木里歩  
群馬県 小林緯叶  
長野県 佐藤 亘  
滋賀県 菊池 まりあ  
島根県 木村胡桃  
高知県 森田唯央  
大分県 佐藤那帆

### 小学校2年

青森県 藤田和花  
秋田県 黒澤佐予  
山梨県 野田英里  
鳥取県 平澤りん  
島根県 森山心都  
高知県 林 結乃  
沖縄県 與那城 蘭

### 小学校3年

北海道 マクニ-百慧ピアトリス  
岩手県 佐藤美希  
石川県 物部 みつき  
福井県 後藤陽莉  
京都府 柄本千智  
大阪府 狗巻想良  
長崎県 石橋音葉

### 小学校4年

富山県 沖崎史佳  
山梨県 長田直和  
大阪府 御園大翔  
奈良県 辻田暖燈  
愛媛県 石村心奏  
長崎県 津屋絢音  
鹿児島県 手島睦実

### 小学校5年

宮城県 及川瑠菜  
山形県 佐藤 光  
東京都 柴田真緒

鳥取県 野坂 光  
広島県 河部日環  
徳島県 濱田 應士郎  
宮崎県 久壽米木 茉音

### 小学校6年

埼玉県 鈴木心結  
東京都 賀村柊南  
福井県 小玉歩武  
滋賀県 山口結生  
和歌山県 杉山嘉穂  
徳島県 岡 結子  
大分県 柴北結香

### 中学校1年

福島県 亀山莉央  
神奈川県 池上航生  
福井県 木下かのん  
山梨県 宮川莉歩  
静岡県 坂本一華  
愛媛県 黒川 穂  
鹿児島県 石橋希望

### 中学校2年

青森県 葛西 龍  
千葉県 折原 凜  
東京都 比留間奈央  
福井県 木村愛莉朱  
兵庫県 春名モネ  
広島県 水長千晴  
徳島県 瀬尾侑大

### 中学校3年

青森県 久保田瑠華  
茨城県 君島李奈  
群馬県 後藤桃子  
京都府 村上夏美  
和歌山県 井邊美莉  
香川県 河野真依  
佐賀県 矢ヶ部礼奈

## ●半紙の部

### 小学校1年

宮城県 大星雄平  
群馬県 菊地優芽  
山梨県 金澤幸志  
長野県 近藤 周  
奈良県 新城聖怜子  
広島県 角戸 詩  
長崎県 世良美幸

### 小学校2年

茨城県 寺門快湊  
富山県 大塚万尋  
石川県 向井乃々美  
長野県 花村琉星  
島根県 田中 渚  
熊本県 吉尾弥子  
宮崎県 長野芙右子

### 小学校3年

宮城県 佐藤慶音  
滋賀県 藤内ひかり  
高知県 二宮花菜  
福岡県 中村桃花  
熊本県 水本紗菜  
大分県 菅本紗加  
鹿児島県 大園心結

### 小学校4年

北海道 北村皓矢  
神奈川県 福田椋乃  
福井県 藤田愛叶  
大阪府 植田蒼空  
和歌山県 滝谷星那  
長崎県 西牟田莉央  
熊本県 嶋田麗夏

### 小学校5年

青森県 齋藤莉里愛  
岩手県 下村 葵  
福島県 西山由倅

三重県 林 真美華  
京都府 谷口優菜  
兵庫県 藤田祐希  
徳島県 鎌倉歩生

### 小学校6年

宮城県 佐々木悠翔  
山形県 清和果暖  
埼玉県 大澤千咲  
神奈川県 木下愛子  
岡山県 有信日菜  
山口県 佐々木結衣  
宮崎県 西島愛華

### 中学校1年

宮城県 千葉陽菜乃  
福島県 末廣莉央奈  
福井県 木下かのん  
山梨県 見井田芽咲  
鳥取県 村上菜々海  
広島県 前田朱凜  
福岡県 黒田佑月

### 中学校2年

青森県 福原心美  
秋田県 柴田ゆう  
東京都 松尾こまち  
石川県 安宅 絆  
大阪府 竹中玲菜  
愛媛県 鈴木智依  
鹿児島県 小峯美咲

### 中学校3年

青森県 工藤莉世  
新潟県 渋谷日向里  
愛知県 井上紗希  
三重県 井上 碧  
広島県 奥井 凜  
愛媛県 大西 さくら  
沖縄県 杉本優月

## 優秀学校賞

農林水産大臣賞および文部科学大臣賞受賞者在籍校

都道府県名	学校名
岩手県	二戸市立石切所小学校
宮城県	登米市立佐沼中学校
茨城県	竹園学園つくば市立竹園西小学校
茨城県	笠間市立友部第二小学校
茨城県	石岡市立園部中学校
栃木県	茂木町立茂木小学校
埼玉県	熊谷市立富士見中学校
神奈川県	横須賀市立船越小学校
静岡県	富士宮市立東小学校
岡山県	岡山市立平福小学校
岡山県	倉敷市立玉島東中学校
徳島県	三好市立池田小学校
香川県	高松市立栗林小学校
熊本県	玉名市立玉水小学校
宮崎県	宮崎市立広瀬北小学校
沖縄県	南風原町立北丘小学校

## 学校賞

書道コンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学校名
青森県	八戸市立鯨中学校
岩手県	滝沢市立滝沢南中学校
宮城県	仙台市立柳生小学校
福島県	会津若松市立鶴城小学校
茨城県	茗溪学園中学校
栃木県	宇都宮市立今泉小学校
群馬県	館林市立第十小学校
千葉県	野田市立清水台小学校
神奈川県	横浜市立品濃小学校
山梨県	国立大学法人山梨大学教育学部附属小学校
長野県	長野市立芹田小学校
富山県	滑川市立田中小学校
福井県	池田町立池田小学校
岐阜県	各務原市立那加第三小学校
静岡県	富士市立田子浦小学校
三重県	国立大学法人三重大学教育学部附属小学校
滋賀県	甲賀市立貴生川小学校
大阪府	高槻市立芝谷中学校
兵庫県	小野市立大部小学校
奈良県	橿原市立白檀小学校
和歌山県	有田川町立小川小学校
鳥取県	三朝町立三朝小学校
島根県	松江市立出雲郷小学校
岡山県	岡山市立伊島小学校
広島県	府中町立府中南小学校
山口県	下関市立熊野小学校
徳島県	三好市立池田小学校
香川県	高松市立龍雲中学校
愛媛県	四国中央市立中曾根小学校
高知県	香南市立野市東小学校
佐賀県	伊万里市立波多津小学校
長崎県	学校法人九州文化学園小学校
熊本県	八代市立太田郷小学校
大分県	宇佐市立八幡小学校
宮崎県	宮崎市立住吉小学校
鹿児島県	鹿児島市立和田小学校
沖縄県	沖縄市立宮里小学校





# 交通安全 ポスター コンクール

第54回

もくじ

審査総評	34
内閣府特命担当大臣賞	35
農林水産大臣賞	36
警察庁長官賞	37
文部科学大臣賞	38
家の光協会会長賞（ちやぐりん賞）	39-40
JA共済連会長賞・金賞	41-42
JA共済連会長賞・銀賞／銅賞／佳作	43-48
優秀学校賞・学校賞	48
応募状況・入賞数	49
令和7年度募集要項概要	50-51

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）

## 審査総評〈交通安全ポスター〉

審査員長  
多摩美術大学 名誉教授  
アートディレクター

中島 祥文



今年の審査総評は、「皆さんは、どんな気持ちでポスターを描いているのだろう」と考えながら書いています。ポスターには描いた人の、その人らしい個性が表れてきます。大きな声で叫ぶ人や、小声だけれど、しっかりした調子で語る人など。さまざまな形で表される個性が評価されます。審査をする私たちはそのちがいにおどろいたり、あるいはニッコリしながら話し合ったりします。今年受賞した一つの作品の紹介を通して、審査員の先生たちはどんな印象を持って評価しているのかを感じてみてください。

ご紹介するのは、小学6年生の作品です。作品を目にして最初に飛び込んでくるのは、事故が起きたすぐあとの男の子の横顔。黒バックに「僕の命を守ったヘルメット」というキャッチコピーがデザインされています。「命を守った」の言葉だけが黄色です。とても明快で目立つ表現です。事故にあって間もなくの、赤い血がついたキリッとした横顔がよく描けています。黄色いTシャツが表情をくっきりと浮かび上がらせています。

このポスターは短い時間で「僕の命を守ったヘルメット」が伝わるようにつくられています。それこそポスターの最も大切な部分といえますね。



内閣府特命担当大臣賞

『みぎひだりみてわらう』

「とてもすごいしょうをもらったよ！」と、パパとママにいわれたとき、さいしょはなにがおきたのかよくわからなかったけど、たくさんの人に、「おめでとう！」といわれてとてもうれしかったです。

このポスターは、おうだんほどうをあんぜんにわたっているところをかきました。いろいろな人に見てもらえるように、えがおのかおを大きくかきました。えのぐをまぜて、おもったとおりのいろをつくるのはむずかしかったけど、たのしかったです。

これからも、みんながえがおになれるように、こうつうルールをまもります。

熊本県  
菊陽町立菊陽北小学校 1年  
川瀬 絢子



◀女の子の「目」でメッセージが伝わっていて、すばらしいです。靴が、左右で赤色と青色になっているところは、まるで信号を表しているようです。



◀命の重さと危険性を表すのにふさわしい、ていねいな描写と配色です。構図を肩の上にする事で、ヘルメットという情報が、シンプルに伝わります。

『僕の命を守ったヘルメット』

この度は、大変立派な賞に選んでいただき本当にありがとうございます。

ポスターのモデルになっている男の子は、僕自身です。友達の家から自転車で帰る途中に、背中から転んで後頭部を打ちました。ヘルメットを被っていたおかげで、後頭部はけがも無くすり傷で済みました。左の肘と右のひざには、まだ傷の跡が残っています。

この時に、ヘルメットを被っていたおかげで助かったということをもっても感じました。この経験を形に残すためにポスターにしました。

このポスターが1人でも多くの人の目に留まり、ヘルメットを被ろうと心がけてくれると嬉しいです。

和歌山県  
岩出市立上岩出小学校 6年  
白石 逞翔



◀一枚の絵から、いつどんな状況の瞬間を描いたのかがよくわかります。少女の表情やスマホの光の描き方、空の色など、一つ一つ緊張感があります。

『スマホは一瞬 後悔は一生』

今回、このような素晴らしい賞を受賞できて本当に嬉しく思います。

このポスターは、運転中のながらスマホによって、横断する少女とぶつかりそうになる一瞬を描いています。一目見て危険性が伝わる、メッセージ性の強い作品にしたいと考え、標語と絵の両方に力を入れました。さらに、絵の色味やコントラストも工夫しました。スマホの画面で光っている車内や、夕日による光や影などのオレンジの色味などを頑張って表現しました。

このポスターを見て、ながらスマホを止める人が少しでも増えることを願っています。

さらに、ながらスマホに限らず、交通ルールをしっかりと守り、安全運転に努めていっていただけると嬉しいです。

熊本県  
菊陽町立武蔵ヶ丘中学校 2年  
古賀 夕渚

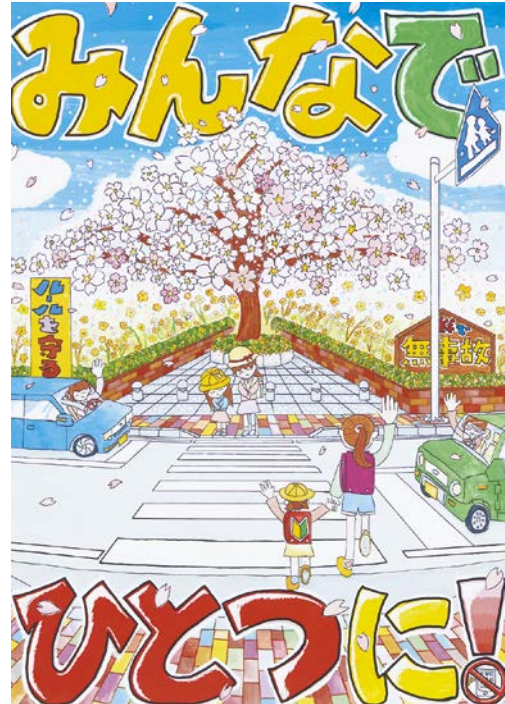


◀ 絵の具とクレヨンをうまく使って、素敵な形と質感が生まれていますね。文字のまわりが信号のようにチカチカついで、可愛らしいです。

### 『青しんごうでもチカチカしていたら止まろう』

わたしは、この大きなしょうをとって、すごくびっくりして、つぎの日のじゅうぎょう中はそのことばかり考えていました。わたしは青しんごうがチカチカしはじめてからわたっている人を見かけるので、その人たちにあぶないといってあげたかったので、このポスターをかきました。わたしがこのポスターをかいた時に、頑張ったところは、文字をチカチカさせることです。わたしが工夫したところは、手前がわのしんごうはうしろがわをかいたことです。色づかいや車やてんじブロックやしんごうをかくの頑張ったので、みんなにみてほしいです。みんなにもいそいでいる時に青しんごうがチカチカしていたらこのポスターを思い出して止まればいいです。

東京都  
文京区立金富小学校2年  
藤枝 奏絵



◀ 上手に立体感が描かれています。細かなところまでのこだわりと、人々のにやかな表情が、見た人を温かな気持ちにし、メッセージとぴったりに合っています。

### 『みんなで、ひとつに!』

まさか「農林水産大臣賞」をいただけるとは思ってなかったので、大変おどろきました。家族や学校の先生も自分のこのように喜んでくれて、とてもうれしかったです。大きな桜が満開になる、私の大好きな横断歩道を描きました。車が止まって、渡り切った子供が「ありがとう」とおじぎをする、そんな光景がずっと続いてほしいです。交通ルールを守り、優しい気持ちで過ごせるよう「みんなでひとつに!」の言葉をつけました。私のポスターが、「止まる・見る・待つ」の大切さを考えるきっかけになればと思います。

福島県  
郡山市立緑ヶ丘第一小学校6年  
渡部 紗也

### 『今、前見ないと』

この度は、私の作品をこのような素晴らしい賞に選んでいただき、ありがとうございます。今回のポスターでは、夜道で制服を着た学生であろう女の子が車にひかれる直前という、とても緊張感のある場面を描きました。そして、そんな瞬間でさえもスマートフォンを見ている姿を通して、日常でよく見かける「ながらスマホ」がどれだけ恐ろしいか、また交通事故が一瞬の油断から起こる身近なものであることを伝えたいと考えました。スマートフォンの光ではなく、顔を上げて信号や車のライトを見ていれば助かる可能性もあったかもしれない、という思いを込めています。構図は、見る人の目を引くよう工夫し、夜道の人物が浮かび上がるよう、全体のコントラストや色合いに変化をつけました。また「今、前見ないと」という言葉は、不幸を連想させる赤色を用い、形やバランスを意識して絵の具で丁寧に書いています。この作品を通して、見る人が一瞬の油断で運命が変わるかもしれない場面、スマホではなく前を見て行動できるような人になってほしい、と思っています。

京都府  
宮津市立宮津中学校2年  
横川 ミヤ



◀ 迫力ある画面構成で、緊張感が伝わります。足などのパース、光の使い方が効果的です。言葉もシンフルで、また「瞬間」の緊張感を引き立たせています。



◀言葉がわかりやすく、とても良いです。壁の線の先に少し見える車と、青空ではなく夕やけをえらんだところが、絵をもっと長くしています。

『くるかもしれない』

ほくは、自転車が大好きです。さいきんよく、ほうかごに友だちと自転車にのってあそぶことがあります。その時に何回かあぶないなと思うことがありました。そのことから歩く人も自転車にのる人も車を運転する人もみんながあのかげから、あの道から、「くるかもしれない」と、すこしあとのことを考えてほしいてこのポスターをかきました。

たいへんだったところは、ポスターをかくのは、はじめてだったので、かき方や、絵の具のつかい方のアドバイスを聞いたり、手のところは、写真をとってもらったりして、自分のイメージをかくことができました。

これからもほくは、少しさきのことを考えて交通ルールをまもりたいと思います。すこいしょうをありがとうございます。

長野県  
佐久市立中込小学校3年

小林 禪



◀手や髪、服の描き方が力強く、細かなところまで見えたえがあります。「よしっ」の一言があることで、安全運転に向けた意気込みがよく伝わります。

『正しくかぶって安全運転!!』

今回は「警察庁長官賞」というすばらしい賞に選んでいただきありがとうございます。

受賞したことを担任の先生から聞いたときは、びっくりしてはじめは信じられませんでした。とても嬉しいです。

今回、この「正しくかぶって安全運転!!」というテーマで描こうと思った理由は、テレビでヘルメットをかぶって自転車に乗らないといけないということが何度も伝えられていたのを見たからです。私も時々自転車に乗りますが、その時にヘルメットが自分の命を守っていることを知り、みんなにも伝えたいと思いました。

鹿児島県  
鹿児島市立桜丘東小学校5年

圖師 茜音

『この一枚で変えたい未来』

「警察庁長官賞に選ばれたよ。」学校で受賞を聞いたとき、私はあまりの嬉しさに声が出ませんでした。私は小学生の時からこのコンクールへ出品するために毎年夏休みにポスターを描き、「いつか全国で受賞したい。」と夢見てきたからです。

今回の作品を描くきっかけは、ながらスマホによる事故のニュースを見聞きし、一人ひとりの意識が変わらなければならないという思いを強く持ったからです。意識を変えるためには、ながらスマホの危険性を伝えることが最も有効だと思いました。そして漫画のようなポスターであれば、みんなが注目するのではないかと考えました。私が描いた世界が現実にならないように、ポスターを見た人が、ながらスマホをやめることを願っています。

最後に、このような賞をいただくことで、夢を現実にすることができました。本当にありがとうございます。

山梨県  
甲府市立北中学校3年

永井 柚衣



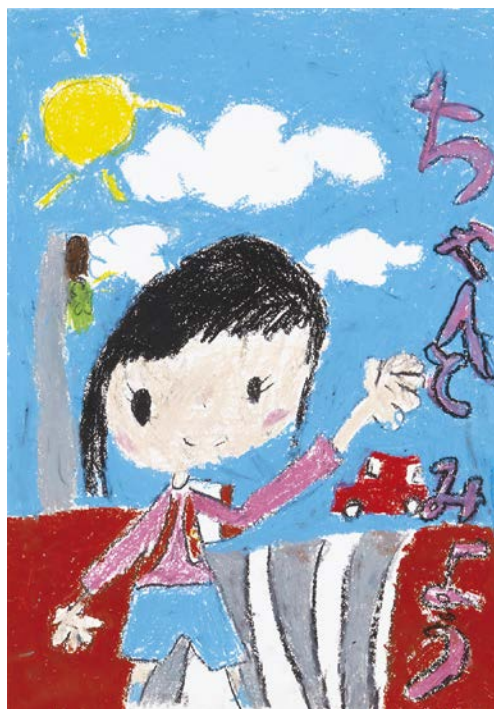
◀横断歩道をストーリー伝達に利用したアイデアが素晴らしいです。言葉もうまくまとまっています。描き込みや塗りもていねいで、見ごたえがあります。

## 『ちゃんとみよう』

私は、まい日、おうだんほうどうをわたってとう校しています。車は、右からも左からもビュンビュンと、ものすごいはやさでとおります。だから、おうだんほうどうをわたるときに「右・左・もうど右」と、かくにんしないとてもきけんです。おうだんほうどうで止まり、たかく手をあげているのは私です。私じしんも、そしてほかの人も、交つうじこにあわないようにしっかりかくにんしてほしいというねがいをこめて、このポスターをかきました。

私のかいたポスターが、私の手からひろしまけんの大会に、そしてぜんこくの大会に出たときいて、とてもうれしく思います。このじゅしょうを、かぞくや学校のみんながよろこんでくれたからよかったです。

広島県  
三次市立川地小学校 1年  
波彦野 夏穂



◀クレヨンにぜんしんの力をこめて、いっしょうけんめい  
にえがかれた絵が、ちゃんと安全をたしかめながら、お  
うだんすることの大切さをうったえかけてきます。



◀毎日の登下校を見守ってくれているおじさんへの感謝  
と、交通安全への思いが重なって、見る人の気持ちをや  
さしくしてくれます。

## 『いつも見守ってくれてありがとう』

今回は、素晴らしい賞をいただいております。いつも登下校を見守ってくれている地いきの人は、ぼくの名前をおぼえてくれています。忘れ物をした時、一人でもどるのはあぶないから、家が見える所までいっしょに来てくれました。安全に登下校できるのは、暑い日も寒い日も雨の日も、地いきの人たちが見守ってくれているからだと思い、この絵を描きました。四月には妹が入学します。これからも安全に登下校できるように見守ってください。いつもありがとうございます。

滋賀県  
大津市立日吉台小学校 4年  
柳田 亮弥



◀横断歩道を渡る人物を、鳥瞰図のような視点から描き、  
力強さと視認性を高めています。制服の色や道と横断歩  
道、空の色などが青と白で統一され、清々しい印象です。

## 『交通安全ポスターの制作を通して』

あげた手が大きく見えるような角度で主人公を大きく表現しました。背景は、授業で習った遠近法に挑戦して丁寧に細かく描きました。また、配色では全体を寒色でまとめ、文字には赤色を使い、白色で縁取ることでキャッチコピーを強調することができました。このような工夫を通して、自分のイメージ通りのポスターが完成し、とても満足しています。

このポスターをきっかけに、交通安全に対する意識を高めてもらえれば嬉しいです。これからも楽しんで作品づくりをしていきたいです。

愛媛県  
今治市立日吉中学校 1年  
前田 葵

家の光協会会長賞  
(ちゃぐりん賞)

講評：大坪 圭輔



◀自転車にのるときはかならずヘルメットをつけることは、みんな知っていることですが、このポスターには、あらためてその大切さを思いおこさせる力強さがあります。

京都府  
南丹市立八木東小学校 2年  
平井 真宗



◀雨の日の登校の様子ですが、三年生らしい視点で描かれています。傘をさして歩くと、どうしても車が見えにくくなりますね。その経験がよく伝わってきます。

福岡県  
私立福岡雙葉小学校 3年  
田原 陽



◀ポスターは誰が見ても、すぐに意味が伝わるのが大切です。このポスターは、人や車をわかりやすく図案化して描き、色の組み合わせもあざやかです。

福島県  
郡山市立柴宮小学校 4年  
阿久津 美空



◀交通安全はちょっとした気遣いが大切なことを、ふと見かけた場面を象徴的に描いて、表しています。車とボールを持つ女の子という最小限の組み合わせで意味を伝えています。

長野県  
高森町立高森南小学校 5年  
仲平 ゆめ



鹿児島県  
霧島市立舞鶴中学校 1年  
野崎 宏太

◀交通安全はみんなで作上げるものだといくわかれるポスターです。描かれた人たちの楽しい顔とともに、画面全体の明るい光にあふれた情景が、そのことをよく伝えています。



滋賀県  
愛荘町立秦荘中学校 3年  
面沢 琴心

◀交通事故が日常の幸福を破壊してしまうことを、象徴的に表したポスターです。巧みな描写力と大胆な構成によって、印象的な画面になっています。



© 2006 JA-KYOSAI



新しい乗り物や交通のきまりができて、そのことを理解するだけでは交通安全は実現しません。誰もが交通安全への思いを持って生活することが大切です。皆さんの描くポスターには、そのことを期待しています。

(武蔵野美術大学 名誉教授 大坪 圭輔)



▲手を上げて横断歩道を渡る小学生、笑顔がとても印象的です。安全に登下校をするために、交通ルールを守ることが大切にしてほしいという思いが伝わってきます。

山梨県  
富士吉田市立明見小学校1年  
常盤 美織



▲上から描くことで、歩行者と自転車、車のレーンの違いが明確に分かるよう工夫されています。それぞれが場所を守って通行しようというメッセージが伝わってきます。

千葉県  
千葉市立平山小学校2年  
森山 鉄平



▲横断歩道で手を上げて渡る小学生。右と左をしっかりと見て確認している様子を工夫して描いています。横断歩道でも左右確認の大切さが伝わってくる作品です。

島根県  
江津市立桜江小学校3年  
山田 健瑠



◀黄色い傘をさして横断歩道を渡る2人の小学生。雨の日であることが分かるように白い点や線を工夫して描いてあり、気をつけて登下校しようという思いが伝わってきます。

岐阜県  
瑞穂市立南小学校4年  
松永 みずき



◀手前の車、人、信号機を画面に効果的に配置し、スピード感や危険性を表すために線を使うなど工夫されています。運転時のスマートフォン使用の危険性が伝わってきます。

熊本県  
菊池市立泗水小学校5年  
大和 美晴



▲手を上げて横断歩道を渡る姿や、止まってくれた車へお辞儀する姿などを1枚の作品で効果的に表現しています。お互いに譲り合う気持ちが大切であることが伝わります。

鹿児島県  
いちき串木野市立照島小学校 6年  
鋤瀧 美優



▲横断歩道を渡るカルガモの親子。親鳥は「ありがとう」の文字の入ったハートをくわえています。思いやりのある運転の大切さがあたたかい雰囲気表現されています。

秋田県  
能代市立能代第二中学校 1年  
田中 友里杏



▲背景の色の彩度を考え、反射材の周りも黄色くかすれた感じで表現するなど、見る人にその存在に着目するよう工夫されています。夜道での反射材の重要性が伝わってきます。

三重県  
津市立朝陽中学校 2年  
隅田 紗衣



群馬県  
太田市立北の杜学園 9年  
有泉 天音

◀構図を工夫し、3つの場面で「カチツ」という音とともにベルトをとめる瞬間を効果的に表現しています。命を守るためにシートベルトなどを着実にすることの大切さが伝わってきます。



今年も身の回りの出来事や日々の生活などから交通安全について考え、伝えたい思いや内容を効果的に表現した素敵な作品と出会うことができました。これからは交通安全について考えると同時に、さらなる挑戦も期待しています。

(文部科学省 初等中等教育局教育課程課  
教科調査官 平田 朝一)

JA 共済連会長賞・銀賞



愛知県  
江南市立門弟山小学校 1年  
山口 紬



長崎県  
諫早市立みはる台小学校 1年  
川浪 未華子



岡山県  
赤磐市立桜が丘小学校 2年  
末石 楽



徳島県  
阿波市立伊沢小学校 2年  
若松 実里



千葉県  
市原市立戸田小学校 3年  
永野 陽詩



宮崎県  
高千穂町立岩戸小学校 3年  
竹尾 維悦



山梨県  
甲府市立新紺屋小学校 4年  
佐野 心



高知県  
国立高知大学教育学部附属小学校 4年  
山崎 早玲



北海道  
函館市立港小学校 5年  
横山 愛莉



青森県  
青森市立浪打小学校 5年  
滝淵 咲良



三重県  
鈴鹿市立天名小学校 6年  
伊藤 翔愛



岡山県  
倉敷市立赤崎小学校 6年  
岡本 咲耶



山形県  
西川町立西川中学校 1年  
齊藤 真桜



埼玉県  
越谷市立富士中学校 1年  
白川 歩美



広島県  
府中市立第一中学校 2年  
眞田 優希



愛媛県  
今治市立日吉中学校 2年  
河野 楓



岩手県  
花巻市立東和中学校 3年  
森川 美桜



岡山県  
赤磐市立桜が丘中学校 3年  
繁定 実玲

# JA 共済連会長賞・銅賞



青森県  
青森市立小柳小学校 1年  
對馬 花



岐阜県  
大垣市立江東小学校 1年  
中川 朋樹



島根県  
出雲市立遙岬小学校 1年  
周藤 依呂羽



三重県  
鈴鹿市立若松小学校 2年  
山本 凌久



和歌山県  
智辯学園和歌山小学校 2年  
福田 一葉



愛媛県  
松山市立味生小学校 2年  
清水 洸希



秋田県  
東成瀬村立東成瀬小学校 3年  
谷藤 桃



東京都  
豊島区立長崎小学校 3年  
鬼平 頼光



愛知県  
豊田市立衣丘小学校 3年  
辰巳 晏悠



新潟県  
糸魚川市立糸魚川小学校 4年  
水島 歩



愛知県  
豊田市立青木小学校 4年  
澤田 ひなの



岡山県  
岡山市立南輝小学校 4年  
妹尾 匠悟



岐阜県  
瑞穂市立牛牧小学校 5年  
安藤 暖人



愛知県  
小牧市立小牧南小学校 5年  
舟橋 陸



和歌山県  
紀の川市立安楽川小学校 5年  
黒田 真愛



石川県  
七尾市立能登島小学校 6年  
山田 明



静岡県  
浜松市立可美小学校 6年  
小野田 樺乃



愛媛県  
大洲市立新谷小学校 6年  
佐川 惺



北海道  
函館市立亀田中学校1年  
吉田 理人



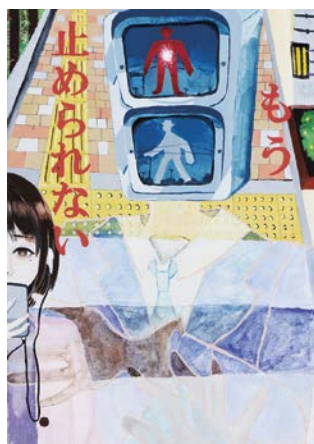
石川県  
宝達志水町立宝達中学校1年  
木村 月美



長野県  
南木曾町立南木曾中学校1年  
松原 遥音



長野県  
上田市立第三中学校2年  
田中 桃



島根県  
出雲市立第二中学校2年  
川島 夕依



大分県  
津久見市立津久見中学校2年  
巖 史織



福島県  
郡山市立西田学園義務教育学校9年  
松崎 優那



栃木県  
那須塩原市立日新中学校3年  
佐川 心奏



佐賀県  
伊万里市立国見中学校3年  
古川 莉愛

# JA 共済連会長賞・佳作

## 小学校1年

岩手県 小上 咲 希  
宮城県 鈴木 泰 生  
千葉県 高橋 幸太郎  
静岡県 黒田 伊 吹  
三重県 荻野 夏 鈴  
京都府 吉井 玉 愛  
鹿児島県 日高 幸 希

## 小学校2年

青森県 山下 楓 禾  
栃木県 富澤 紗 々  
埼玉県 横井 陸 人  
新潟県 松田 果 英  
岐阜県 西垣 佑 星  
広島県 田原 仁智香  
佐賀県 野田 一 華

## 小学校3年

岩手県 伊藤 唯 新  
新潟県 金子 葵  
京都府 岡本 志 実  
和歌山県 奥芝 恭 平  
鳥取県 福田 歩 葉  
徳島県 福島 徠 斗  
高知県 高橋 芽 以

## 小学校4年

北海道 西 結 叶  
栃木県 大野 陽 向  
群馬県 星野 步 夢  
鳥取県 岡山 眺  
徳島県 小笠 裕 介  
愛媛県 香川 絢 音  
鹿児島県 吉屋 璃 音

## 小学校5年

宮城県 松 照 子  
山梨県 野口 雅 姫  
三重県 中屋 多 喜

京都府 金山 紗 和  
鳥根県 佐藤 琴 音  
愛媛県 村田 步 美  
沖縄県 吉味 怜 笑

## 小学校6年

宮城県 平野 翔 大  
栃木県 大井 璃 音  
群馬県 新井 奏 良  
新潟県 小林 優 真  
岐阜県 奥井 湊 愛  
愛知県 垣見 彩 芽  
鳥根県 神谷 茉 帆

## 中学校1年

山梨県 安富 風 和  
岐阜県 東山 新  
愛知県 早河 心 絆  
和歌山県 大西 結 桜  
鳥取県 白石 美 緒  
広島県 秋本 遥 香  
徳島県 藤高 乙 寧

## 中学校2年

秋田県 鈴木 明花里  
福島県 山田 英 茉  
群馬県 木村 湧 董  
新潟県 五十嵐 日南人  
愛知県 前田 莉 沙  
徳島県 藤原 羽 彩  
香川県 岡田 愛 夏

## 中学校3年

秋田県 五十嵐 響  
静岡県 森田 董  
愛知県 田畑 フ ジ  
三重県 河野 百 華  
高知県 山本 華 緒  
大分県 森 杏 奈  
沖縄県 親泊 かなさ

## 優秀学校賞

内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、  
文部科学大臣賞 受賞者在籍校

都道府県名	学校名
福島県	郡山市立緑ヶ丘第一小学校
東京都	文京区立金富小学校
山梨県	甲府市立北中学校
長野県	佐久市立中込小学校
滋賀県	大津市立日吉台小学校
京都府	宮津市立宮津中学校
和歌山県	岩出市立上岩出小学校
広島県	三次市立川地小学校
愛媛県	今治市立日吉中学校
熊本県	菊陽町立菊陽北小学校
熊本県	菊陽町立武蔵ヶ丘中学校
鹿児島県	鹿児島市立桜丘東小学校

## 学校賞

交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学校名
北海道	遠軽町立遠軽中学校
青森県	五戸町立川内中学校
岩手県	花巻市立東和中学校
宮城県	七ヶ浜町立向洋中学校
秋田県	大仙市立西仙北中学校
福島県	郡山市立柴宮小学校
栃木県	佐野市立城北小学校
群馬県	渋川市立豊秋小学校
千葉県	袖ヶ浦市立蔵波小学校
山梨県	富士吉田市立明見小学校
長野県	飯田市立伊賀良小学校
新潟県	長岡市立中島小学校
岐阜県	大垣市立川並小学校
静岡県	浜松市立可美小学校
三重県	津市立東観中学校
和歌山県	橋本市立橋本中央中学校
鳥根県	出雲市立大社小学校
岡山県	岡山市立旭操小学校
広島県	福山市立神辺小学校
徳島県	徳島市加茂名中学校
愛媛県	西条市立西条北中学校
高知県	香美市立鏡野中学校
佐賀県	鹿島市立明倫小学校
熊本県	菊陽町立武蔵ヶ丘中学校
大分県	白杵市立東中学校
鹿児島県	鹿児島市立南中学校
沖縄県	沖縄市立美原小学校

# 応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉

## 応募状況

都道府県名	項目	学 校 数			応 募 点 数		
		小学校	中学校	合 計	小学校	中学校	合 計
北海道	道	59	37	96	864	665	1,529
青森	森	89	16	105	286	155	441
岩手	手	21	6	27	344	74	418
宮城	城	115	17	132	429	32	461
秋田	田	29	10	39	143	56	199
山形	形	10	7	17	31	23	54
福島	島	233	42	275	1,235	147	1,382
茨城	城	2	0	2	2	0	2
栃木	木	111	33	144	440	57	497
群馬	馬	131	56	187	2,730	1,779	4,509
埼玉	玉	16	6	22	102	7	109
千代田	葉	245	37	282	2,593	231	2,824
東京都	京	4	1	5	5	1	6
神奈川県	川	4	2	6	4	5	9
山梨県	梨	118	41	159	1,252	686	1,938
長野県	野	190	31	221	2,530	361	2,891
新潟県	潟	83	10	93	318	78	396
富山県	山	4	2	6	4	13	17
石川県	川	37	12	49	155	191	346
福井県	井	0	0	0	0	0	0
岐阜県	阜	168	45	213	1,135	217	1,352
静岡県	岡	343	53	396	4,460	416	4,876
愛知県	知	446	122	568	14,505	4,916	19,421
三重県	重	243	29	272	2,626	374	3,000
滋賀県	賀	1	1	2	1	2	3
京都府	都	54	11	65	289	96	385
大阪府	阪	0	2	2	0	16	16
兵庫県	庫	3	6	9	10	28	38
奈良県	良	5	0	5	29	0	29
和歌山県	山	92	13	105	1,166	409	1,575
鳥取県	取	65	11	76	223	72	295
島根県	根	69	12	81	374	79	453
岡山県	山	208	47	255	2,120	886	3,006
広島県	山	192	24	216	2,316	1,063	3,379
山口県	口	0	0	0	0	0	0
徳島県	島	111	34	145	2,446	1,481	3,927
香川県	川	0	2	2	0	6	6
愛媛県	媛	194	56	250	4,014	1,222	5,236
高知県	知	35	8	43	229	27	256
福岡県	岡	5	1	6	52	23	75
佐賀県	賀	122	30	152	1,749	525	2,274
長崎県	崎	6	0	6	10	0	10
熊本県	本	187	16	203	1,107	185	1,292
大宮	崎	100	31	131	462	256	718
鹿児島県	島	5	1	6	21	1	22
沖縄県	島	165	46	211	1,551	578	2,129
合計	沖	189	32	221	1,343	337	1,680
合計	合	4,509	999	5,508	55,705	17,776	73,481

## 入賞数

都道府県名	項目	大 賞									合 計	優 秀 学校賞	学校賞
		内閣府特命 担当大臣賞	農林水産 大臣賞	警察庁 長官賞	文部科学 大臣賞	家の光協会 会長賞 (ちゃぐりん賞)	J A 共済連 会 長 賞 金 賞	J A 共済連 会 長 賞 銀 賞	J A 共済連 会 長 賞 銅 賞	J A 共済連 会 長 賞 佳 作			
北海道	道							1	1	1	3		1
青森	森							1	1	1	3		1
岩手	手							1		2	3		1
宮城	城									3	3		1
秋田	田					1		1	1	2	4		1
山形	形					1			1	1	4	1	1
福島	島		1							0	1		1
茨城	城								1	3	4		1
栃木	木						1			3	4		1
群馬	馬							1	1	1	2		1
埼玉	玉								1	1	3		1
東京都	京		1							2	2	1	1
神奈川県	川				1			1		2	4	1	1
山梨県	梨				1				1	4	5		1
長野県	野					1				0	0		1
新潟県	潟								2	2	0		1
富山県	山									0	0		1
石川県	川								1	2	3		1
福井県	井								1	1	2		1
岐阜県	阜								1	3	4		1
静岡県	岡								1	3	4		1
愛知県	知								1	3	6		1
三重県	重				1		1			3	2	1	1
滋賀県	賀		1							0	0		1
京都府	都									0	0		1
大阪府	阪									0	0		1
兵庫県	庫									2	5	1	1
奈良県	良	1							2	3	3		1
和歌山県	山						1		2	2	5		1
鳥取県	取							3	1	1	4		1
島根県	根				1			1		2	4	1	1
岡山県	山									1	0		1
広島県	山									4	5		1
山口県	口									1	1		1
徳島県	島				1				1	2	6	1	1
香川県	川								1	2	3		1
愛媛県	媛					1				1	1		1
高知県	知								1	1	2		1
福岡県	岡									1	1		1
佐賀県	賀									1	3	2	1
長崎県	崎	2					1			1	2		1
熊本県	本									1	1		1
大宮	崎									1	2		1
鹿児島県	島			1		1				2	5	1	1
沖縄県	島									2	2		1
合計	沖	3	3	3	3	6	9	18	27	63	135	12	27

# 令和7年度募集要項概要

## 趣旨

J A共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環としてJ A共済の理念である「相互扶助」や思いやりの精神を、次代になう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として「書道コンクール」を、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「交通安全ポスターコンクール」を開催します。

## 主催、協賛、後援団体

**主催** 農業協同組合  
全国共済農業協同組合連合会

**協賛** (一社) 全国農業協同組合中央会  
(株) 日本農業新聞  
(一社) 家の光協会  
全国農業協同組合連合会  
農林中央金庫  
全国厚生農業協同組合連合会

**後援** 内閣府※  
警察庁※  
文部科学省  
(一財) 全日本交通安全協会※  
全国都道府県教育委員会連合会

全国市町村教育委員会連合会  
全国連合小学校長会  
全日本中学校長会  
(公社) 日本PTA全国協議会

※内閣府、警察庁、(一財) 全日本交通安全協会は交通安全ポスターコンクールのみ。

### 〈書道コンクール〉

## I 募集要項

### 1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校（義務教育学校等含む）、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

### 2. コンクールの主催

第69回（令和7年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部とにおいてそれぞれが主催することとします。作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

### 3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

### 4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、条幅・半紙とも1人各1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、条幅・半紙の部とも都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

### 5. 締切日

- 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、令和7年11月5日（水）、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、令和7年11月21日（金）、また表彰式は令和8年2月6日（金）を予定しています。

### 6. 審査員（全国コンクール）

日本芸術院会員・日展理事 高木 聖 雨  
日展名誉会員・大東文化大学 名誉教授 新井 光 風  
日展名誉会員 杭 迫 柏 樹  
日本芸術院会員・日展理事 星 弘 道  
東京学芸大学 名誉教授 長 野 秀 章  
東京学芸大学 教授 加 藤 泰 弘  
文部科学省  
(一社) 全国農業協同組合中央会  
(株) 日本農業新聞  
(一社) 家の光協会  
全国共済農業協同組合連合会

### 7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

以下の賞については条幅の部、半紙の部それぞれにおいて授与します。

- 農林水産大臣賞  
小学生低学年（1年生～2年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞  
小学生中学年（3年生～4年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞  
小学生高学年（5年生～6年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞  
中 学 生 1点 賞状と副賞

### (2) 文部科学大臣賞

小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生中学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中 学 生 1点 賞状と副賞

### (3) 全国農業協同組合中央会会長賞

小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生中学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中 学 生 1点 賞状と副賞

### (4) 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）

小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生中学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中 学 生 1点 賞状と副賞

### (5) 全国共済農業協同組合連合会会長賞

金賞 各学年 1点 賞状と副賞  
銀賞 各学年 2点 賞状と副賞  
銅賞 各学年 3点 賞状と副賞  
佳作 各学年 7点 賞状と副賞

条幅の部 計133点

半紙の部 計133点

### 〔団体〕

- 優秀学校賞 農林水産大臣賞・文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して賞状と副賞を授与します。
- 学 校 賞 特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「書道コンクール学校賞選定基準」によります。

### 〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

## II 課題等

### 1. 課題

	区 分	条幅の部	半紙の部
小 学 生	第1学年	や さ い	わ ら
	第2学年	す ば る	め ば え
	第3学年	せ みの 声	た ね ま き
	第4学年	食 を 育 む	結 ば る
	第5学年	耕 す 大 地	流 れ る 雲
	第6学年	不 断 の 努 力	生 命 の 源
中 学 生	第1学年	歴 史 を 紡 ぐ	相 互 理 解
	第2学年	協 同 の 精 神	農 業 振 興
	第3学年	信 頼 の 醸 成	晴 耕 雨 読

### 2. 作品応募規格

#### (1) 用 紙

ア. 条幅の部 タテ約136cm × ヨコ約35cm（画仙紙半切）

イ. 半紙の部 タテ約33cm × ヨコ約24cm

※一般的に使用されるものと異なるサイズの紙は使用しないでください。

※紙のサイズは地域によって多少異なります。（上記サイズより長短3cm程度までは可とします。）

※表装・裏打ち・押印等はしないでください。

(2) 書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。

(3) 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

## 〈交通安全ポスターコンクール〉

### I 募集要項

#### 1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小・中学校および中学校（義務教育学校等含む）、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

#### 2. コンクールの主催

第54回（令和7年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

#### 3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

#### 4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、1人につき1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

#### 5. 締切日

- 都道府県コンクールの応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、令和7年11月5日（水）、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、令和7年11月26日（水）、また表彰式は令和8年2月6日（金）を予定しています。

#### 6. 審査員（全国コンクール）

多摩美術大学 名誉教授／アートディレクター 中島 祥文  
武蔵野美術大学 名誉教授 大坪 圭輔  
内閣府  
警察庁  
文部科学省  
（一財）全日本交通安全協会  
（一社）全国農業協同組合中央会  
（株）日本農業新聞  
（一社）家の光協会  
全国共済農業協同組合連合会

#### 7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

- 内閣府特命担当大臣賞  
小学生低学年（1年生～3年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞  
小学生高学年（4年生～6年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞  
中学生 1点 賞状と副賞
- 農林水産大臣賞  
小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中学生 1点 賞状と副賞
- 警察庁長官賞  
小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中学生 1点 賞状と副賞
- 文部科学大臣賞  
小学生低学年 1点 賞状と副賞  
小学生高学年 1点 賞状と副賞  
中学生 1点 賞状と副賞
- 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）  
小学生低学年 2点 賞状と副賞  
小学生高学年 2点 賞状と副賞  
中学生 2点 賞状と副賞
- 全国共済農業協同組合連合会会長賞  
金賞 各学年 1点 賞状と副賞  
銀賞 各学年 2点 賞状と副賞  
銅賞 各学年 3点 賞状と副賞  
佳作 各学年 7点 賞状と副賞

計135点

〔団体〕

- 優秀学校賞 内閣府特命担当大臣賞・農林水産大臣賞・警察庁長官賞・文部科学大臣賞のいずれかを受賞した者の在籍する学校に対して賞状と副賞を授与します。
- 学校賞 特に交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「交通安全ポスターコンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

### II 課題等

#### 1. 課題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

- 子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）
- 運転者向けの交通安全ポスター（自動車〔農耕作業用自動車を含む〕・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）

#### 2. 作品応募規格

（1）応募作品

- 本人の作品であり、かつ他のコンクール等に応募していないもので、模作（既存の作品やインターネット上の画像のまねをして作ったもの）でないものに限り、模作であることが判明した場合、受賞を取り消すこともあります。
- 交通法規や規則に反しないものとします。

例

㉗ 車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。

㉘ 信号機の色は、運転者から見て、左から 青・黄・赤 と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、赤・青 と正しく配列する。

㉙ 車の運転者および同乗者は、シートベルトを正しく着用している。

㉚ 6才未満の乳・幼児についてはチャイルドシートを正しく使用している。  
※シートベルト・チャイルドシートは記入もれが多いのでご注意ください。

㉛ 自転車に乗っている場合はヘルメットを正しく着用している。

- 応募作品は、固有の名称が記入されていないものとします。（名称が特定できるマークを含みます。）

例

車 両 → メーカー名（メーカーが特定されるマークを含む）、車名、ナンバープレートの番号等。

その他 → 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。  
風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

- 応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問いません。ただし固有の名称（商品名等）は使用しないでください。  
〔注1〕交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反しているものや標識の書き間違い、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。また、模作であることが判明した場合、受賞を取り消すこともあります。  
〔注2〕農耕作業用自動車を描く場合は、公道での交通事故の防止を呼びかけるものが対象となります。

（2）作品の規格・材質

- サイズ：四つ切サイズ（約54cm×約39cm）
- 画材：描画材料は特に制限をもうけません。



## JA共済の地域貢献活動

JA共済は書道・交通安全ポスターコンクールをはじめとした様々な地域貢献活動に取り組んでいます。

